

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた

市長メッセージ

全国的に第8派になり、新しく新型コロナウイルス感染症になった人が増えて
います。

奥州保健所管内でも、複数の高齢者施設でクラスター〈コロナになった人が
一気に増えること〉が発生するなど、一日の新しくコロナになった人の数が12
月20日に、今までで一番多い284人になりました。

岩手県の医療機関では、受診者が増えました。そして、医療従事者がコロナになる
などして、欠勤〈仕事を休むこと〉で、入院患者を受け入れることができなくなったり、
緊急ではない手術を延期しなければならなかったり、一般の診療を制限しなければ
なりません。救える命を救えなくなるかもしれない状況です。特に、県南の
地域では、県の基準のレベル4（医療機能がきちんと機能していない状態）です。

さらに、12月14日には、岩手県は、3年ぶりにインフルエンザが流行るシーズ
ンに入ったと発表しました。コロナとインフルエンザが一緒に流ることも心配し
ています。

これから、年末年始がきます。外で食事をしたり、帰省、旅行など、いつも会って
いない人と関わる時が増えます。これよりも医療機関が大変にならないように、市民
の皆様は、正しいマスクの着けかたや、手洗いなど、基本的な感染対策を徹底し、
寒い時期ですが、十分な換気をしてください。そして、下に書いている3つの事を
してください。

1つ目は、医療機関での検査・受診する人が多くならないために、重症化のリスク
が低い人で、症状が軽い人は、自分で検査をしてください。また、ドラッグストアな
どで売っている薬を飲んで、家で療養〈病気が治るまで休むこと〉をしてくだ

さい。

2つ目は、感染した時のために、前もって、抗原検査キット、解熱剤などの薬や、1週間くらいの食べ物や生活に必要なものを買っておいでください。

3つ目は、体調が悪くなって、医療機関に行くときは、前もって電話をしてください。またできるだけ平日の朝や昼に受診してください。

年末年始は多くのクリニックが休みです。薬局も開いていない時があります。市では、開いている医療機関へ受診する患者が多くなるように、12月29日から1月3日までの間、熱があるなどの症状がある人のために、江刺総合支所の駐車場で、ドライブスルー方式で、検査キットを無料で配ります。市民の皆様、年末年始で急に熱などの症状が出た時は、別の紙に書いている、「年末年始にコロナに感染したかなと思ったら?」をみて、行動してください。

市では、現在流行っているBA.5系統に対応するためのワクチン接種をしています。特に、重症化リスクが高い、年を取っている人や、まだワクチンをしていない若い人も、早めにワクチンをしてください。

また、乳幼児(6か月~4歳)・小児(5歳~11歳)の接種もしています。ワクチンをすることを検討してください。

令和4年12月21日

奥州市長

倉成 淳